

コスト高時代を乗り越える！

収益改善の最新アプローチ

業務改革×調達コスト合理化から考える経営改革

エネルギー価格や原材料費の高騰など、「コスト高時代」はいまやあらゆる業種にとって避けて通れない課題です。本セミナーでは、業務改革と調達コストの合理化という2つの視点から、企業収益を改善する実践的アプローチを紹介します。経営改革の第一線で活躍する専門家が、明日から現場で使える具体的な手法と事例を解説。中堅・中小企業の持続的な成長をめざす皆さまに、ぜひご参加いただきたい内容です。

日時 2025

12.18 木

13:30～16:30

会場：AREC 4階（上田市常田3-15-1信州大学繊維学部内）

開催方法：会場及びZoomオンライン（ハイブリッド形式）

対象：AREC会員企業、興味のある方、経済産業省令和7年度
中堅・中核企業の経営力強化支援事業の参画企業

参加費
無料

13:30～13:50 趣旨説明

事業概要紹介、本日セミナーの位置づけ

AREC産学連携コーディネータ 滝沢一秀

13:50～14:50 講演1

講師：株式会社GN Business Consulting 代表取締役 馬越聖剛 氏

演題：スマート経営実現への収益改善手法

インフレが加速する中、多くの企業では社員のコスト意識の欠如や収益改善の専門家不足に悩んでいます。本セミナーでは、収益構造の不透明さや改善手法の体系的理解不足といった根本的な課題に対し、実効性のある改善を実現する具体的な手法を解説します。BPR（業務プロセス再設計）など段階的な改革フレームワークの構築から実行までの体系的アプローチ、さらに電気料金（間接費のコストダウン）を事例としたコスト構造理解の深め方まで、明日から使える実践的ノウハウをお伝えします。中堅中核・中小企業の持続的成長に向けて、収益視点での経営改革を推進する皆様のご参加をお待ちしております。



15:00～16:00 講演2

講師：サムライ・スティール合同会社 代表 鈴木利博 氏

演題：製造業の調達コスト合理化(削減/抑制/値戻しセット)

製造業における人手不足や技術継承、生産性向上は、経営に直結する大きな課題です。本講演では、こうした課題を解決に導くアマダの最新の取り組みをご紹介します。具体的には、製造現場の課題を解決する最新マシンとソフトウェア、工程を自動でつなぐ搬送システム、現場と事務所を結ぶデジタル技術などです。板金加工の現場で培った豊富な実績と総合力をもとに、業界の最新動向をわかりやすく解説し、これからのものづくりに役立つヒントをお伝えします。



主催：一般財団法人浅間リサーチエクステンションセンター

●詳細・お申し込み

ARECホームページよりお申し込みください。

または所属・氏名・メルアド・参加方法を下記までご連絡ください。

●お問い合わせ

一般財団法人浅間リサーチエクステンションセンター AREC事務局

Tel：0268-21-4377 fax: 0268-21-4382 mail: mousikomi@arecplaza.jp

